



子どもたちの豊かな人権感覚

～小・中学生の人権標語から～

町教育委員会では町内小中学生から人権標語を募集しました。いじめや差別、偏見などに立ち向かう強い気持ちや他を思いやる優しさ、心がつながり合う社会をつくりあげていこうとする意欲に満ちている作品を優秀作品として選びました。子どもたちの標語をもとに、私たちみんなでかけがえのない人権について考えてみましょう。

特選

ごめんねをいえたらもっと なかよしに (小1)
ねえあそばいわれるたびに げんきで (小3)
やさしさを 広げていこう 自分から (小6)
見てるだけ それもいじめの 共犯者 (中2)

入選

きみとぼく きずつくところは おなじだよ (小1)
「ありがとう」 いってところが ぽっかぽか (小1)
やさしさが あふれるみらい つくろうよ (小2)
いたずらは みんながいやがる わるさだよ (小2)
おはようと あかるく 言えたら うれしいね (小2)
きめつけは いじめと同じ いけないよ (小3)
手を出さず 言葉でかいけつ なかなおり (小3)
じぶんがね いやなことなら したらダメ (小4)
知らんふり それもりっぱな イジメだよ (小4)
笑顔はね みんなが元気になる まほう (小4)
やめようよ いじめや差別 さようなら (小5)
帰り道 わかれるときに 「またあした。」 (小5)
ぼくたちが いじめやさべつ なくそうよ (小5)
自分には 関係ないって にげないで (小6)
気づいてよ 失うものの 大きさを (小6)
「関係ない」 絶対言わない その言葉 (中1)
だれのせい まずは自分を 変えてみよう (中1)
その命 一つしかない おくりもの (中1)
考えて 相手の気持ち 自分の言葉 (中2)
また明日 かわした約束 あたたかい (中2)
見て見ぬふり それはりっぱな いじめだよ (中3)
その言葉 軽い気持ちが 重い罪 (中3)
ありがとう その一言に ありがとう (中3)

※特選は役場、公民館、町文化会館、ミナテラスに展示します。

町内・御船署管内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)			
	町 内		御船署管内	
	11 月中	累計	11 月中	累計
人身事故	12	95	29	229
物損事故	62	780	170	1982
空 き 巣	1	3	1	10
自販機狙い	0	1	0	2
万 引 き	2	6	10	52
オートバイ盗	0	7	2	19
自転車盗	0	10	0	28
車上狙い	0	6	5	23

件数は平成 27 年 11 月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎ 286-3111

御船警察署・御船地区防犯協会連合会

☎ 282-1110 / ☎ 261 ~ 264

てんする制度がありますが、カードを他人に貸したりすることはもちろん、カードの管理を怠った場合、利用分の負担を求められます。
支払停止の抗弁
販売店から購入した商品などが提供されない、商品などが壊れていたが販売店が交換してくれないなどの場合は、その事由が解消するまでの間、クレジット会社への支払いを停止することができ、旨の規定があるので、クレジット会社に申し出て必要な手続きを確認してください。

問い合わせ先

役場住民生活課住民係 ☎ 286-3112

(上益城広域消費生活相談室)

益城西原消防署



薩軍の戦死者供養のため地元住民によって建てられた地蔵堂(ハヤマサンの水田)

した。

★(二十一日正午進んで白川を渡河し戸嶋、道明、小谷の諸道を木山に追撃し：木山に進出し(新編西南戦史・陸上自衛隊北熊本修親会編)
★(四月二十一日此の日官軍木山及び川原の薩軍を攻撃せんと欲し：薩軍にありては：矢部本営より退軍の令あり：(次号へ)

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策